

13 後志の防災

道内でも有数の豪雪地帯であり、暴風雪や大雪による交通障害等の雪害が多発している。また、山菜・きのこ採りによる遭難事故が多く発生する地域となっているほか、道内で唯一原子力発電所を有している。このため、関係機関による各種啓発等による予防対策や災害（事故）発生時の連携強化等に努めている。

■ 後志の防災

道内有数の豪雪地帯

大雪や暴風雪による交通障害、融雪期における河川の増水などの被害が発生しやすい地域。

沿岸地域

急峻で平地が少ないため、大雨による土砂災害や強風、波浪による家屋や道路の被害が発生しやすい地域。

山岳遭難

タケノコやキノコなどの山菜採りが盛んな地域であり、毎年、遭難事故や登山による救助事案が発生している。

● 令和5年度山菜採り遭難発生状況

後志総合振興局雪害対策連絡会議

雪害対策を迅速かつ的確に行うため平成24年11月に各市町村及び関係機関により設置。各機関の連携を深めている。

管内市町村の防災・減災の取組み

- ・ 地域の実情に即した地域防災計画の見直し
- ・ 自主防災組織の育成
- ・ 防災訓練の実施
- ・ 業務継続計画(BCP)の策定
- ・ 指定緊急避難場所等の指定及び策定、個別避難計画の策定支援 など

【発生場所別】

区分	件数	人数
島牧村	2	2
黒松内町	1	1
蘭越町	2	2
ニセコ町	1	1
共和町	4	4
赤井川村	2	2
合計	12	12

【居住別】

区分	人数	%
石狩管内	6	50.0%
札幌市	6	50.0%
後志管内	6	50.0%
胆振管内	0	0.0%
渡島管内	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	12	100%

【年代別】

区分	人数	%
80代以上	3	25.0%
70代	6	50.0%
60代	2	16.7%
50代	1	8.3%
不明	0	0.0%
合計	12	100%

【発見状況別】

区分	件数	%
警察官発見	2	16.7%
消防隊発見	3	25.0%
合同捜索隊発見	0	0.0%
自力下山	4	33.3%
未発見	3	25.0%
合計	12	100%

【対象物別】

区分	件数	%
タケノコ	7	58.3%
キノコ	5	41.7%
その他	0	0.0%
合計	12	100%

【不明者状況別】

区分	件数	%
生存	9	75.0%
死亡	0	0.0%
未発見	3	25.0%
合計	12	100%

□ 山菜採り遭難者数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
人数	22	21	29	20	16	18	20	19	19	12

■ 後志の原子力防災

原子力防災意識の高揚や防災対策に関する理解促進及び防災関連機関の連携、防災業務関係者の防災技術の向上を図るため、原子力防災訓練を実施。